

……ここで帝国を
迎え撃ちます

鎧の王女

スガレオコ

決して

彼等に
私達の地を
踏み荒らさせ
ないで

……
ミスリオ王子



……ちよと
胸が……

なおさら
だよ



王子！



よし、
出来たよ

いかに
我が国が
武具の国とはいえ
王子自らが
作らずとも……



どうかな

：趣味の
延長みたいな
出来かもしれないが……



私が
彼女の為を
惜しんで
どうする

僕は戦いは
からつきしだからね





おやおや

戦姫と名高い
ナルシア姫が

この様な
負け戦に
ご執心とは…

アグネオス国に
嫁いだと聞いて
おりましたが

かの国の
武具を過信
していましたか…



——流石は

……う

ふん

大陸最強
アグネオス国製の鎧

……ん

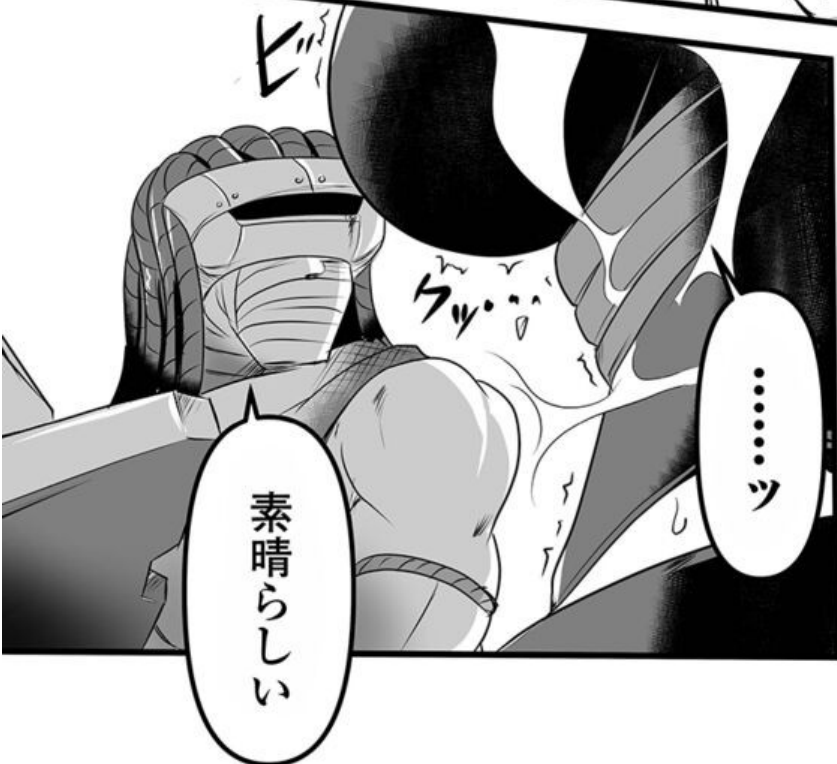
王族の物となれば
この程度では…

よろしい

少し
趣向を
変えましょう

行きますよ

王女様



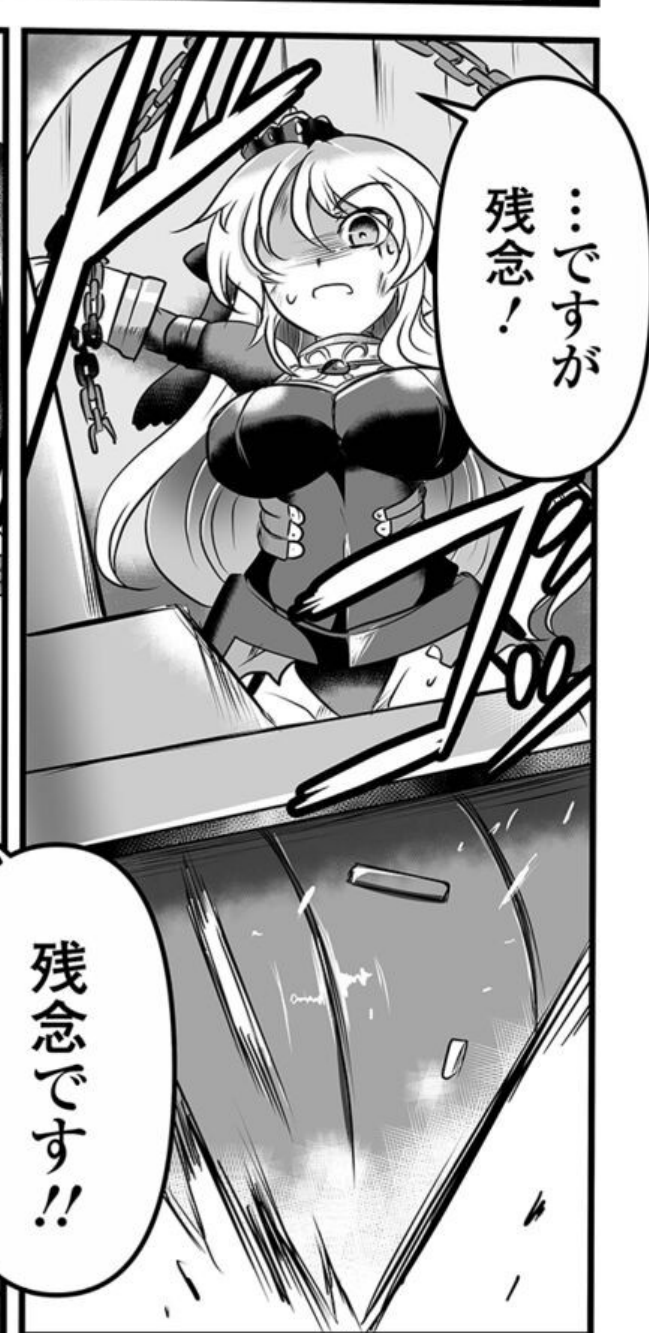


素晴らしい鎧ですよ！
王女！！

この鎧碎きの
マディーニがッ！！

こうまでしても
傷一つ付かない鎧などと！！

ええ！





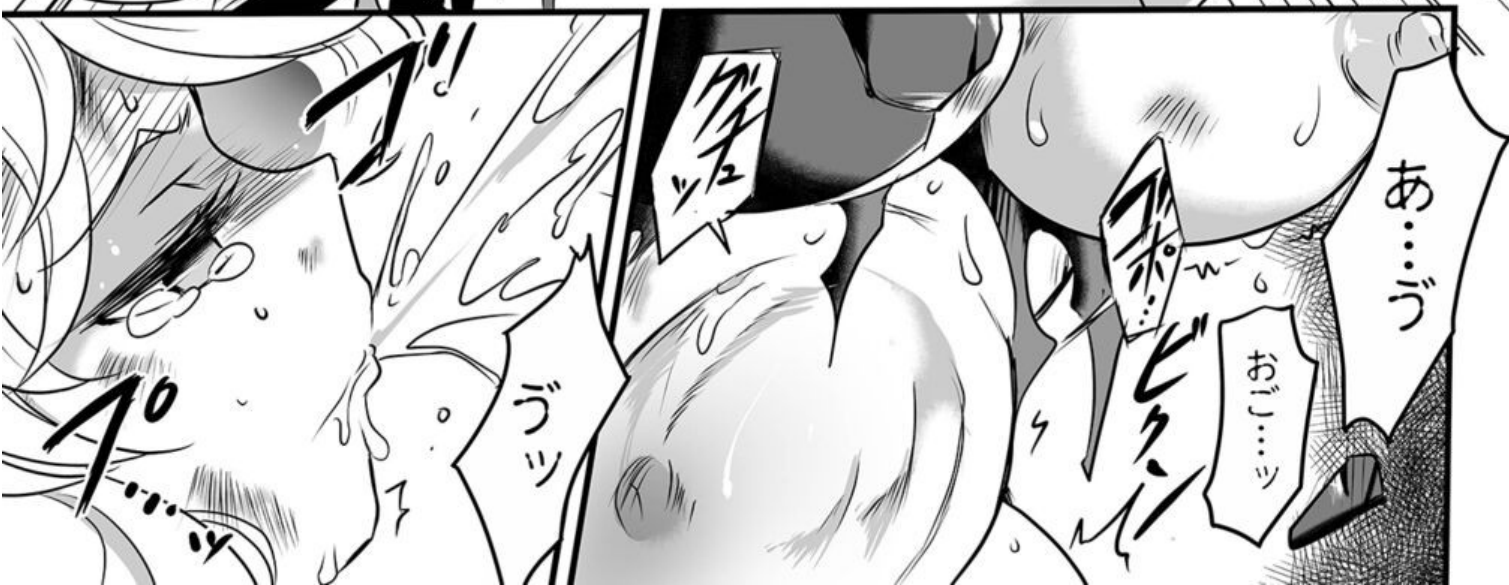
ああ

王子…

ご覚悟めされよ!!

王子

王子…ニ





これで矜持は
守れました…

……おや



ふむ



使い手を
守れない
鎧とは



貴女

鎧の下は
痣だらけでは
ありませんか

武具の国の
防具としては
随分とお粗末な







どの傷が
どうかなんて
分からなく
なりますから



いずれ



お詫びに新しい
アクセサリーでも
いかがでしょうか？

人オホ...



それよりも

せっかくの
お召し物を
駄目にしてしま
いましたからね





オオオオ
あー!!
あー!!

王女ーッ!!

END

ナルシア
王女ーッ

あー!!

あー!!